

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	5044	(H.27)No.	5044
-----------	------	-----------	------

事務事業名	公民館管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会、地域環境部	文化生涯学習室、地域経営室	西山 正彦、山村 昌也	

会計区分	事業コード	505002
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	公民館費	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 公民館費	公民館管理費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	2	豊かな心をはぐくむ生涯学習の推進
	施策	1	生涯学習
	小施策	1	学習機会の総合的整備
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
公民館等の地域づくり組織に対する、指定管理者制度を導入することにより、地域住民のニーズにあった生涯学習の展開を図ります。
事業内容
公民館等の指定管理者である地域づくり組織に指定管理料を支払い、地域住民のニーズにあった生涯学習を支援します。また、生涯学習施設の改修や補修を行い、利用しやすい施設に改善します。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	市内17公民館等の管理運営を指定管理者制度(委託1件)を活用して地域づくり組織が行いました。 また、老朽化等による施設に改修・補修等を行いました。	平成28年度より 市民センター管理費に移行
	→従来の趣味・教養のための生涯学習の拠点としてだけでなく、「地域づくり」や「地域コミュニティ」の拠点として更なる発展を目指し、「名張市市民センター条例」を制定し、市民センター化を行いました。	

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	101,720千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金				
	地方債				
	その他( )				
	一般財源	(0) 101,720	0	0	0
人工数	職員	0.55人	0.00人	0.00人	0.00人
	臨時職員等				
②概算人件費	(0千円) 4,180千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 105,900千円	0千円	0千円	0千円	0千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
公民館等の指定管理を地域づくり組織が担うことで、地域ニーズに適合した、生涯学習の推進が図られました。 また、「地域づくり」や「地域コミュニティ」の拠点として更なる発展を目指し、「名張市市民センター条例」を制定し、市民センター化を行いました。	生涯学習、地域づくり並びに地域福祉における地域の拠点施設としてさらに利用しやすいよう充実を図ります。 また、評価方法の検討が必要です。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	地域づくり組織が指定管理者となることで、まちづくりの推進をめざした生涯学習の充実が図られています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	公民館の管理運営を地域づくり組織に指定することにより、生涯学習及び地域の拠点として効率的な事業展開をしています。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
全国に先駆けて、公民館の市民センター化を実現しました。	